

2026年 第26週 6月22日～6月28日

多摩小平保健所 感染症NEWS

注意してほしい感染症

○手足口病の患者報告数が急増し、警報レベルを上回りました。
タオルの共用は避け、石鹸・流水でのこまめな手洗いをしましょう。

保健所からのお知らせ

手足口病に注意しましょう！

◎小児を中心に、主に夏に流行します。
◎感染してから3～5日後に口の粘膜、手のひら、足の裏などに痛みを伴う水疱が現れます。
高熱が出ることはまれです。

<感染経路>

・飛沫感染、接触感染、経口（糞口）感染

<感染対策>

・手洗い、咳エチケットが有効です。
・タオルの共用は避けましょう。
・発しんが消えた後も、3～4週間は便にウイルスが排泄されるため、排泄物を適切に処理し、流水と石けんで十分に手洗いをしてください。

手洗いは感染対策の基本です

○様々な種類のウイルス・細菌に対しても手洗いは感染対策の基本となり、重要です。
帰宅時や食事前、トイレの後などに手洗いを実施しましょう。

—手洗いのポイント—

○手を洗う前には、**爪を短く**切りましょう。**時計や指輪**を外してから手を洗いましょう。

○手洗いは**30秒以上**をかけて、もみ洗い・すすぎを行いましょう。

○**指先・手のしわ・爪の間**は洗い残しが多い箇所です。特に注意して洗いましょう。

★正しい手洗い方法を動画でご覧いただけます。
こちらをクリックすると該当ページをご覧いただけます。⇒

正しい手洗い方法 東京動画

検索



手足口病にはワクチンはありません。
手洗いの励行など、普段からの
感染対策をしっかりと行うことが
重要です。



多摩小平保健所
オリジナルキャラクター
あらまき君